



ごんごバスにゆられて



子どもたちの育ちを応援します

（療育センター）（津山すこやか・こどもセンター）



バス停から東に約70メートル行つた津山すこやか・こどもセンターの中に療育センターがあります。

療育センターは、子どもの発達、言葉や心の育ちに関する相談機関として、また、幼児期の発達を促すための練習の場として平成10年から事業を始めました。

相談内容は、幼児期には「言葉の遅れがありそう」「落ち着いて一つの事に取り組めない」、学齢期や思春期では「学習についてい

けない」「不登校で困っている」など。悩みを抱える子どもの中には、自分の気持ちを伝えることや人の

気持ちを察することが苦手なために誤解を招きやすい子どもがいます。また、失敗経験を重ねたために、自信をなくしたり人間関係を築くことに困難を感じたりする子どももいます。しかし、子どもの特性を理解し、かわり方を知ることによって変化や改善が期待できます。

療育センターでは、活動

を通じてルールや言葉を覚え、友だちとのかわり方を学びます。発達の著しい幼児期からかわることで、集団生活に適應する力をつけることができます。好きなことや自信の持てることを伸ばすと苦手なことにも

取り組んでいくことができるようになります。子育てで気掛かりなことがある保護者の皆さん、一緒に考えていきましょう。

問い合わせ先 療育センター
1回32・2174



●特集

子どもたちの生活を見直そう！ ……3

○市政だより ……6

災害への備えは万全ですか？
メタボ健診、がん検診

ほか

【まちかど写真館】	16
みまさかスローライフ列車運行 ほか	
【ごんごクラブ】	18
未来をひっぱる津山人 わたしのおすすめ	
【けいじばん】	21
【くらし】	26
【洋学博覧漫筆】	28
～榕菴と植物学の出会い～	